

高等学校日语教材

日语听力教程

聞いて覚えよう

初中级

● 宋岩 郭倬夫 李燕/主编 刘金钊/主审



大连理工大学出版社

高等学校日语教材

日语听力教程

聞いて覚えよう

(初中級)

主 編	宋 岩	郭倬夫	李 燕
編 者	汪正志	崔 平	卞 莹
主 审	刘金钊		

大连理工大学出版社

© 宋岩,郭倬夫,李燕 2004

图书在版编目(CIP)数据

日语听力教程(初中级) / 宋岩,郭倬夫,李燕主编. — 大连: 大连理工大学出版社, 2004. 1

高等学校日语教材

ISBN 7-5611-2446-5

I. 日… II. ①宋… ②郭… ③李… III. 日语—高等学校—教材
IV. H369.9

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2003)第 015649 号

大连理工大学出版社出版

地址:大连市凌水河 邮政编码:116024

电话:0411-4708842 传真:0411-4701466 邮购:0411-4707961

E-mail: dulp@mail.dlptt.ln.cn URL: http://www.dulp.cn

大连理工印刷有限公司印刷 大连理工大学出版社发行

幅面尺寸:185mm×260mm 印张:16.75 字数:384千字

印数:1~6000

2004年1月第1版

2004年1月第1次印刷

责任编辑:王佳玉 于福岳

责任校对:樱梅

封面设计:王福刚

定 价:25.00元

前 言

学习日语,用它特定的民族语言,说得清楚,听得明白,写得正确,是学习的一个全过程。学听力,又是学习日语过程中一个很重要的环节。

本教程由《发音篇》、《听力篇》以及《正解》构成,参考了诸多有关日语听力的教材,在突出日语听力教学的基础上,注重内容的实用性,配有大量针对性强、生动、自然的日语会话场景练习,能够较好地满足初中级日语学习者的需求。

本书在编写中曾得到日本语学院日籍教师的审阅和指导,在此表示衷心的感谢,此外本书配有录音带。在编写和发行的过程中承蒙大连理工大学出版社的大力协助,一并表示感谢。

编 者

2003 年 12 月

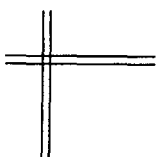
目 録

発音篇

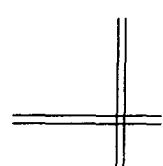
第一課	清音(一).....	1
第二課	清音(二).....	7
第三課	濁音、半濁音.....	11
第四課	撥音、促音、長音.....	16
第五課	拗音.....	24
第六課	ミニマム・ペアによる練習.....	33

ヒヤリング篇

第一課	挨拶.....	37
第二課	一緒に数えましょう.....	43
第三課	今何時ですか.....	49
第四課	いくらですか.....	50
第五課	お誕生日はいつですか.....	62
第六課	これは何ですか.....	68
第七課	部屋は広いですか.....	74
第八課	どうでしたか.....	82
第九課	7時に起きます.....	91
第十課	財布を落としました.....	102
第十一課	自己紹介.....	111
第十二課	どこにありますか.....	117
第十三課	私の家族.....	126
第十四課	病院.....	132
第十五課	いい部屋を紹介してください.....	143
第十六課	留学生の生活.....	155
第十七課	いろいろな規則.....	164
第十八課	料理教室.....	171
第十九課	誰の日記ですか.....	177
正 解.....		182
単語索引.....		250
参考文献.....		262



発音篇



だい せいおん 第一課 清音(一)

あ・い・う・え・お (母音)

1. [a] 音

後舌の大開き母音。口を広く開き、舌は自然にさげる。舌先は下歯の裏の歯茎の中間ぐらゐに位置している。舌面と口蓋との間が広くなりすぎると「あくび」のような音になるので注意すること。

2. [i] 音

前舌で狭い平唇母音。口はほとんど開かないで、唇は横に引き広げる。舌先は下歯の裏につくぐらゐ下げ、前舌面を硬口蓋に向けて持ち上げ狭窄部を作り、声を出す。舌面を硬口蓋に近づけすぎると摩擦音がおこるので注意すること。また、口を少し大きく開くと「え」になるから注意すること。

3. [u] 音

後舌で顎角の小さい平唇母音。口を少し開き、後舌面を軟口蓋に向け近づけて、声を出す。「い」音においては唇の開きを左右へ広くするが、「う」音は反対に左右の幅を縮小する。唇を丸めて、突き出す英語などの「う」音になるから注意すること。

4. [e] 音

前舌で中開きの平唇母音。口を「あ」と「い」の中間ぐらゐに開ける。舌は前舌面を

半ばまであげ、左右にやや広げるようにして声を出す。口の開きが不足すると「い」音のようになり、反対に開きすぎると「あ」音のようになるから注意すること。

5. [o]音

後舌で中開きに近い円唇母音。口を「a」と「u」の間ぐらいに開ける。唇は少し丸める。舌は奥舌面を軟口蓋に向けて半ばまで上げる。上がり方が足りないと、「あ」音に聞き違えられるから注意すること。

か・き・く・け・こ [k]音

[k]音

後舌面を隆起させ、軟口蓋に接触させ、閉鎖する。舌を離すと同時に呼吸を破裂させて出す無声の破裂音である。「き」の「k」音の場合は、他の場合にくらべ後舌面が軟口蓋の前よりの位置に接触し前舌面が高くなる。

さ・す・せ・そ [s]音

し [ʃ]音

1. [s]音

舌尖を上の前歯に近づけ、舌尖と前歯茎との間にできたすき間から呼吸を歯に吹き付けて出す無声の摩擦音である。

2. [ʃ]音

前舌面を上歯茎から硬口蓋のあたりに近づけ、そのすき間から呼吸を歯茎に吹き付けて出す無声の摩擦音である。[s]音に比べ前舌面が硬口蓋に対し高くなる。

た・て・と [t]音

ち [tʃ]音

つ [ts]音

1. [t]音

舌尖を上前歯の根元および前歯茎のあたりに接触させ、呼吸を止め、その後、舌を離し呼吸を出す無声の破裂音である。

2. [tʃ] 音

舌先を上歯茎から硬口蓋の前方に接触させ、呼吸を止め、破裂とともに [ʃ] の摩擦音に移行する無声の破擦音である。

3. [ts] 音

[t] 音を発音する場合と同様に、舌先を上歯茎の根元および前歯茎のあたりにつけ、呼吸を止め、破裂と同時に [s] の摩擦音に移行する無声の破擦音である。

な・ぬ・ね・の [n] 音
に [ɲ] 音

1. [n] 音

舌先を上前歯および前歯茎のあたりにつけ、口蓋帆を下げて声を鼻に抜く有声の鼻音である。

2. [ɲ] 音

前舌面を上の前歯茎の少しうしろから硬口蓋にかけての部分に接触させ、口蓋帆を下げて声を鼻に抜く鼻音である。[ɲ] 音は [i] 音と [j] 音の前にのみ用いられる。

練習部分

1. 長短音練習

あ [a]	い [i]	う [u]	え [e]	お [o]
ああ [a:]	いい [i:]	うう [u:]	ええ [e:]	おお [o:]
か [ka]	き [ki]	く [ku]	け [ke]	こ [ko]
かあ [ka:]	きい [ki:]	くう [ku:]	けえ [ke:]	こお [ko:]
さ [sa]	し [si]	す [su]	せ [se]	そ [so]
さあ [sa:]	しい [si:]	すう [su:]	せえ [se:]	そお [so:]
た [ta]	ち [tʃi]	つ [tsu]	て [te]	と [to]
たあ [ta:]	ちい [tʃi:]	つう [tsu:]	てえ [te:]	とお [to:]
な [na]	に [ni]	ぬ [nu]	ね [ne]	の [no]
なあ [na:]	にい [ni:]	ぬう [nu:]	ねえ [ne:]	のの [no:]



2. 口体操 くちたいそう

あえい	あおう	いえあ	うおあ
いえあおう	あえいう	えおあお	あいうえお
かけき	かこく	きけか	くこか
きけかこく	かけきく	けこかこ	かきくけこ
させし	さそす	しせさ	すそさ
しせさそす	させしす	せそさそ	さしすせそ
たてち	たとつ	ちてた	つとた
ちてたとつ	たてちつ	てとたと	たちつてと
なねに	なのぬ	にねな	ぬのな
にねなのぬ	なねにぬ	ねのなの	なにぬねの

3. 単語練習 たんごれんしゅう

①あい	アイ	[愛]	①うえ	ウエ	[上]
①あいおい	アイオイ	[相生]	①うい	ウイ	[有為]
③いいあう	イイアウ	[言い合う]	①えい	エイ	[鋭意]
②いえ	イエ	[家]	①おいえ	オイエ	[御家]
①かいう	カイウ	[海芋]	①くかく	クカク	[区画]
①かき	カキ	[花卉]	①けいき	ケイキ	[計器]
①きかい	キカイ	[棋界]	①けいかく	ケイカク	[計画]
①きこう	キコウ	[機構]	①こえ	コエ	[声]
①くいき	クイキ	[区域]	①かいこ	カイコ	[蚕]
①あさい	アサイ	[浅い]	①そこ	ソコ	[底]
①あさ	アサ	[朝]	①うそ	ウソ	[嘘]
①すいか	スイカ	[西瓜]	①おそい	オソイ	[遅い]
①うすい	ウスイ	[薄い]	②しお	シオ	[塩]
①いす	イス	[椅子]	②おかし	オカシ	[お菓子]
①せき	セキ	[席]	②たかい	タカイ	[高い]
①いせき	イセキ	[遺跡]	②いたい	イタイ	[痛い]
①あせ	アセ	[汗]	②うた	ウタ	[歌]

- | | | | | | |
|-------|------|-------|-------|------|--------|
| ①てあし | テアシ | [手足] | ②いとこ | イトコ | [従兄弟] |
| ①たていと | タテイト | [縦糸] | ①いと | イト | [糸] |
| ③あいて | アイテ | [相手] | ②ちえ | チエ | [知恵] |
| ②とし | トシ | [年] | ③うちあう | ウチアウ | [打ち合う] |
| ②なつ | ナツ | [夏] | ①おかね | オカネ | [お金] |
| ①いなか | イナカ | [田舎] | ①のこ | ノコ | [鋸] |
| ①さかな | サカナ | [魚] | ①きのこ | キノコ | [茸] |
| ①ぬく | ヌク | [抜く] | ①ぬの | ヌノ | [布] |
| ①かいぬし | カイヌシ | [飼い主] | ②にく | ニク | [肉] |
| ②いぬ | イヌ | [犬] | ①いちにち | イチニチ | [一日] |
| ①ねこ | ネコ | [猫] | ①あに | アニ | [兄] |
| ④かねかし | カネカシ | [金貸し] | | | |

アクセント

アクセントの表記は、「明解日本語アクセント辞典(三省堂・昭和48年)」および「日本語発音アクセント辞典(日本放送協会・昭和41年)」の表記にしたがった。

日本語のアクセントは強弱アクセントではなく、高低アクセントである。

アクセントは①・②・③・④…のように示した。共通語としてのアクセントは次の四種である。

1. 平板式 平板型

語の第一拍のみを低く、第二拍めからあとの拍はすべて高く発音するもの。その語に助詞「が」などを付けて発音する場合にも、そのまま高く発音する。

2. 起伏式 尾高型

語の第一拍を低く、第二拍めから語の最後の拍まで高く発音し、その語に助詞「が」などが付いた場合には、助詞の部分^を低く発音するもの。

3. 起伏式 中高型

語の第一拍を低く、中間の拍を高く、その後の拍をまた低く発音するもの。

4. 起伏式 頭高型

語の第一拍のみを高く、それに続く後の拍はすべて低く発音するもの。

しつもんぶぶん
質問部分

1. 平仮名を線で繋ぎなさい。

- | | | | | |
|---|---|---|---|---|
| • | • | • | • | • |
| あ | か | さ | た | な |
| • | • | • | • | • |
| い | き | し | ち | に |
| • | • | • | • | • |
| う | く | す | つ | ぬ |
| • | • | • | • | • |
| え | け | せ | て | ね |
| • | • | • | • | • |
| お | こ | そ | と | の |

2. 単語を聞いて、平仮名で書きなさい。

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| ① _____ | ② _____ | ③ _____ | ④ _____ |
| ⑤ _____ | ⑥ _____ | ⑦ _____ | ⑧ _____ |
| ⑨ _____ | ⑩ _____ | ⑪ _____ | ⑫ _____ |
| ⑬ _____ | ⑭ _____ | ⑮ _____ | ⑯ _____ |
| ⑰ _____ | ⑱ _____ | ⑲ _____ | ⑳ _____ |

3. 単語を聞いて、片仮名で書きなさい。

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| ① _____ | ② _____ | ③ _____ | ④ _____ |
| ⑤ _____ | ⑥ _____ | ⑦ _____ | ⑧ _____ |
| ⑨ _____ | ⑩ _____ | ⑪ _____ | ⑫ _____ |
| ⑬ _____ | ⑭ _____ | ⑮ _____ | ⑯ _____ |
| ⑰ _____ | ⑱ _____ | ⑲ _____ | ⑳ _____ |

だい 二 課 せいおん (二)

は・へ・ほ [h] 音
 ひ [ç] 音
 ふ [f] 音

1. [h] 音

この子音は[a]・[e]・[o]と結びついて[ha]・[he]・[ho]となるが、[h]のあとにくる母音の口構えで、母音の音を出す前に呼気を出してつくる無声の声門摩擦音である。

2. [ç] 音

母音[i]音の下の位置より上に舌を構え、中舌と硬口蓋との隙間から呼気を出してつくる無声の摩擦音である。[ç]は有声及び無声の母音[i]の前にのみ用いられる。[çi]は摩擦が比較的弱く発音されると母音の[i]に聞こえることがある。また[ç]音と[f]音は舌の構え及び聞こえがやや近いため[çi]と[fi]は混同が起りやすい。

3. [f] 音

母音[u]の構えで、両唇の隙間から呼気を出す無声の摩擦音である。

ま・み・む・め・も [m] 音

[m] 音

両唇を閉じて、声を鼻にぬく有声の鼻音である。舌は後続の母音の構えである。

や・ゆ・よ [j] 音

[j] 音

舌を母音[j]音の構えとほぼ同じに上げて出す有声のわたり音(半母音)である。舌は構えの位置からすばやく後続の母音の構えに移る。[j]音は[a]・[o]・[u]の前にのみ用いられる。

ら・り・る・れ・ろ [r]音 おん

[r]音 おん

まず舌先を硬口蓋の方へ曲げて、声を出し始め、それから舌先を歯茎に一度打ちつけて出す有声のはじき音である。はじき方が足りないとき[d]のようになるから注意しなければならない。

わ・を [W]音 おん

[W]音 おん

両唇 および舌を母音[u]の構えとほぼ同じにし、そのあと後続母音の舌の構えにすばやく移るわたり音(半母音)である。

れんしゅうぶぶん 練習部分

1. 長短音練習 ちやうたんおんれんしゅう

は 「ha」 はは 「ha:」	ひ 「hi」 ひい 「hi:」	ふ 「hu」 ふう 「hu:」	へ 「he」 へえ 「he:」	ほ 「ho」 ほお 「ho:」
ま 「ma」 まあ 「ma:」	み 「mi」 みい 「mi:」	む 「mu」 むう 「mu:」	め 「me」 めえ 「me:」	も 「mo」 もお 「mo:」
や 「ja」 やあ 「ja:」		ゆ 「ju」 ゆう 「ju:」		よ 「jo」 よお 「jo:」
ら 「ra」 らあ 「ra:」	り 「ri」 りい 「ri:」	る 「ru」 るう 「ru:」	れ 「re」 れえ 「re:」	ろ 「ro」 ろお 「ro:」
わ 「wa」 わあ 「wa:」				を 「wo」

2. 口体操 くちたいそう

はへひ
ひへはほふ

はほふ
はへひふ

ひへは
へほはほ

ふほは
はひふへほ

まめみ
みめまもむ

まもむ
まめみむ

みめま
めもまも

むもま
まみむめも

やえい
いえやよゆ

やよゆ
やえいゆ

いえや
えよやよ

ゆよや
やいゆえよ

られり
りれらろる

らろる
られりる

りれら
れろらろ

るろら
らりるれろ

わえい
いえわをう

わをう
わえいう

いえわ
えをわを

うをわ
わいうえを

3. 単語練習

①はし	ハシ	[箸]
①しはい	シハイ	[支配]
②へた	ヘタ	[下手]
①おへそ	オヘソ	[お臍]
①ほし	ホシ	[星]
①たいほ	タイホ	[逮捕]
②ひえ	ヒエ	[冷え]
①あさひ	アサヒ	[朝日]
①ふえ	フエ	[笛]
③たいふう	タイフウ	[台風]
①さいふ	サイフ	[財布]
①まいにち	マイニチ	[毎日]
①やさい	ヤサイ	[野菜]
①かやく	カヤク	[火薬]
①やおや	ヤオヤ	[八百屋]
②ゆき	ユキ	[雪]
②かゆい	カユイ	[痒い]
①らいう	ライウ	[雷雨]
②からい	カライ	[辛い]
①さくら	サクラ	[桜]
①りかい	リカイ	[理解]
①ちりとり	チリトリ	[塵取り]
①とり	トリ	[鳥]
①るす	ルス	[留守]
②おきる	オキル	[起きる]
①まるい	マルイ	[丸い]

①なまえ	ナマエ	[名前]
③あたま	アタマ	[頭]
①つみき	ツミキ	[積み木]
③はさみ	ハサミ	[鋏]
①むかし	ムカシ	[昔]
②たのむ	タノム	[頼む]
②めまい	メマイ	[目眩]
①あめ	アメ	[雨]
①つめたい	ツメタイ	[冷たい]
①もつ	モツ	[持つ]
①くも	クモ	[雲]

①せきゆ	セキユ	[石油]
①よむ	ヨム	[読む]
③こよみ	コヨミ	[暦]
②やみよ	ヤミヨ	[闇夜]

①れつ	レツ	[列]
①かれる	カレル	[枯れる]
②ろく	ロク	[六]
②くろい	クロイ	[黒い]
②おふろ	オフロ	[お風呂]
②わかい	ワカイ	[若い]
②こわい	コワイ	[怖い]
②かわ	カワ	[川]
①わたし	ワタシ	[私]

ぼいん むせい か
母音の無声化

にほんご はつおん ばあい くちがま ぼいん くちがま じっさい ぼいん
日本語を発音する場合に、口構えだけは母音の口構えをとるが、実際には母音が
ゆうせい げんしょう ぼいん むせい か
有声としてひびかない現象がある。これを「母音の無声化」という。

ぼいん むせい か いっぱんてき つぎ ぼあい あらわ
母音の無声化は一般的にはおよそ次のような場合に現れる。[k]・[s]・[ʃ]・[t]・
[ts]・[tʃ]・[ç]・[f]・[P]などの無声子音に短母音[i]・[u]がはさまれた場合、および語
びのいちにおいてこれらの無声子音に続いてこれらの短母音が用いられた場合。

しつもん ぶぶん
質問部分

1. ひらがなをせんをつな
平仮名を線で繋ぎなさい。

・	・	・	・	・
は	ひ	ふ	へ	ほ
・	・	・	・	・
ま	み	む	め	も
・	・	・	・	・
や	わ	ゆ	を	よ
・	・	・	・	・
ら	り	る	れ	ろ

2. たんごをきいて、ひらがなをか
単語を聞いて、平仮名で書きなさい。

① _____	② _____	③ _____	④ _____
⑤ _____	⑥ _____	⑦ _____	⑧ _____
⑨ _____	⑩ _____	⑪ _____	⑫ _____
⑬ _____	⑭ _____	⑮ _____	⑯ _____
⑰ _____	⑱ _____	⑲ _____	⑳ _____

3. たんごをきいて、かたかなをか
単語を聞いて、片仮名で書きなさい。

① _____	② _____	③ _____	④ _____
⑤ _____	⑥ _____	⑦ _____	⑧ _____
⑨ _____	⑩ _____	⑪ _____	⑫ _____
⑬ _____	⑭ _____	⑮ _____	⑯ _____
⑰ _____	⑱ _____	⑲ _____	⑳ _____

だい 第三課 だくおん はんたくおん
濁音・半濁音

が・ぎ・ぐ・げ・ご [g]音

[g]音

こうぜつめん りゅうき なんこうがい せつぞく へいさ した はな どうじ こきを は
後舌面を隆起させ、軟口蓋に接続させ、閉鎖する。舌を離すと同時に呼気を破
れつ 裂させて出す有声の破裂音である。「ぎ」の「g」音の場合は、他の場合にくらべ後舌
めん なんこうがい まえ いち せつしよく ぜんぜつめん たか にほんご では [g]音は主と
面が軟口蓋の前よりの位置に接触し前舌面が高くなる。日本語では [g]音は主と
して、語頭に用いられる。

が・ぎ・ぐ・げ・ご [ŋ]音

[ŋ]音

「g」音と同じ舌の構えで、口蓋帆を下げ、声を鼻に抜いて出す有声の鼻音である。
「g」音は主として、語頭に用いられるが、「ŋ」音は語中、語尾に用いられる。

ざ・ず・ぜ・ぞ [dz]音

じ [dʒ]音

1. [dz]音

したさき うえまえば ねもと まえはぐき せつしよく こき とめ はれつ どうじ
舌先を上前歯の根元および前歯茎のあたりに接触させ、呼気を止め、破裂と同時
に「z」の摩擦音に移行する有声の摩擦音である。舌先を上前歯の根元および前歯
ぐき 茎のあたりに接触させないで出す摩擦音「z」は、語中に現れることがある。

2. [dʒ]音

したさき うえはぐき せつしよく ぜんぜつめん こうこうがい ちか こき とめ は
舌先を上歯茎に接触させ、前舌面を硬口蓋のあたりに近づけて呼気を止め、破
れつ どうじ まさつおん しょう 裂と同時に摩擦音を生じてつくる有声の摩擦音である。

だ・で・ど [d]音
ち [dʒ]音
づ [dz]音

[d]音

舌先を上の前歯の根元及び前歯茎のあたりに接触させ、呼吸を止め、舌を離すと同時に声を出す有声の破裂音である。破裂をさせずに鼻へぬけると[n]になるから注意すること。

ば び ぶ べ ぼ [b]音

[b]音

上下の唇を閉じて、呼吸圧を高めたのち、急に唇を開いて音を出す有声の破裂音である。

ぱ ぴ ぷ ぺ ぽ [p]音

[p]音

上下の唇を閉じて、呼吸圧を高めたのち、急に唇を開いて出す無声の破裂音である。

れんしゅうぶぶん
練習部分

1. 長短音練習

が [ga]	ぎ [gi]	ぐ [gu]	げ [ge]	ご [go]
がぁ [ga:]	ぎぃ [gi:]	ぐう [gu:]	げえ [ge:]	ごぉ [go:]
が [ŋa]	ぎ [ŋi]	ぐ [ŋu]	げ [ŋe]	ご [ŋo]
がぁ [ŋa:]	ぎぃ [ŋi:]	ぐう [ŋu:]	げえ [ŋe:]	ごぉ [ŋo:]
ざ [dza]	じ [dʒi]	ず [dzu]	ぜ [dze]	ぞ [dzo]
ざぁ [dza:]	じぃ [dʒi:]	ずう [dzu:]	ぜえ [dze:]	ぞぉ [dzo:]
だ [da]	ち [di]	づ [du]	で [de]	ど [do]
だぁ [da:]	ちぃ [di:]	づう [du:]	でえ [de:]	どぉ [do:]
ば [ba]	び [bi]	ぶ [bu]	べ [be]	ぼ [bo]
ばぁ [ba:]	びぃ [bi:]	ぶう [bu:]	べえ [be:]	ぼぉ [bo:]
ぱ [pa]	ぴ [pi]	ぷ [pu]	ぺ [pe]	ぽ [po]
ぱぁ [pa:]	ぴぃ [pi:]	ぷう [pu:]	ぺえ [pe:]	ぽぉ [po:]